

工事日報について

1 記入内容などについて

（１）原則、工事日報は毎日作成する。

ただし、準備工、休工、完了書類作成の記事が、複数日となるときは、１枚にまとめることができる。

（２）日付けは和暦とする。

（３）管種口径等、出来高数量の記入方法について

① 管種口径等には、工事概要の内容を記入する。

なお、通常は、当日施工した項目のみ記入し、完了日、出来形請求日は全項目を記入する。

② 出来高数量には、当日施工した延長（布設、撤去、中詰など）、弁類（仕切弁、排水弁、消火栓、空気弁など）設置数、給水取出（切替）箇所数、仮設給水切替箇所数などを記入する。

なお、通常は、当日施工した数量のみ記入し、完了日、出来形請求日は累計数量を記入する。

※負担区分ごとに分ける必要はない。

（４）記事に記入する項目および内容

- | | | |
|---------------|------------------------|------------|
| ・ 準備工 | ・ 水圧試験（試験範囲、開始終了時刻） | ・ 変更契約 |
| ・ 休工 | ・ 舗装切断（施工が２日以上ときは施工範囲） | ・ 工期変更 |
| ・ 試掘 | ・ 本復旧（施工が２日以上ときは施工範囲） | ・ 完了書類作成 |
| ・ 材料検査の立会い | ・ 中詰工（施工範囲） | ・ 管路実測 |
| ・ 工事立会（立会者など） | ・ 仮設配管撤去（施工範囲） | ・ 本復旧面積の実測 |
| | | ・ 完了書類の提出 |

（５）施工図に記入する項目および内容

①配管〔本設、給水、仮設配管布設(主たる工事又は補助金工事の場合は作成)〕

- ・ 施工時に判明した既設管、他占用物の出幅、土被りなどの情報を記入すること。
- ・ 施工箇所（詳細図番号、給水切替番号など）を記入すること。
- ・ 各材料はシンボル、名称などで分かるように記入すること。
- ・ 施工延長が集計できるように、各材料寸法、直管、切管寸法などを記入すること。
- ・ 給水管のＰＰなどの延長を完了図に反映するため記入すること。
- ・ 新設本管の出幅、土被りを記入すること。

②試掘

- ・ 試掘の結果（管理者（ガス、下水、雨水など）、埋設管の土被り、出幅、管種口径など）が分かるように記入すること。
- ・ 工事打合簿、協議書などで報告した箇所の施工図は省略できる。

③立坑工、薬液注入工、推進工など

- ・ 当日の掘削出来形、埋戻出来形、仮設出来形、施工延長、施工箇所などが分かるように記入すること。

(6) 交通誘導警備員の記入について

A、Bごとに当日使用した人数を記入し、完了日、出来形請求日は累計数量を記入する。

2 小規模工事、特別給水承認工事、給水設計審査工事で提出が必要な工事日報について

工事内容	要不要
準備工、休工、材料検査の立会い、工事立会（立会者など）、 変更契約、工期変更、完了書類作成、管路実測、本復旧面積の実測	不要
現場施工した日 配管〔本設、給水、仮設配管布設(主たる工事の場合は作成)〕、試掘、舗装 切断、本復旧、中詰工など	必要
水圧試験	不要
完了日（完了書類の提出）	必要

記入例①（準備工、休工、完了書類作成が複数日となる場合）

・原則、工事日報は毎日作成するが、準備工、休工、完了書類作成の記事が、複数日となるときは、1枚にまとめることができる。

様式1号乙

工 事 日 報		平成29年6月21日～平成29年7月30日			
施工図		管種口径等	出来高数量		
		記事	準備工		
交通誘導警備員					
A	人				
	B	人			

記入例②（配管など現場施工がある場合）

施工図には、①配管（本設、給水、仮設配管布設(主たる工事又は補助金工事の場合は作成)

- ・ 施工時に判明した既設管、他占用物の出幅、土被りなどの情報を記入すること。
- ・ 施工箇所（詳細図番号、給水切替番号など）を記入すること。
- ・ 各材料はシンボル、名称などで分かるように記入すること。
- ・ 施工延長が集計できるように、各材料寸法、直管、切管寸法などを記入すること。
- ・ 給水管のPPなどの延長を完了図に反映するため記入すること。
- ・ 新設本管の出幅、土被りを記入すること。

②試掘

- ・ 試掘の結果（管理者（ガス、下水、雨水など）、埋設管の土被り、出幅、管種口径など）が分かるように記入すること。
- ・ 工事打合簿、協議書などで報告した箇所の施工図は省略できる。

③立坑工、薬液注入工、推進工など

- ・当日の掘削出来形、埋戻出来形、仮設出来形、施工延長、施工箇所などが分かるように記入すること。

工事概要	
日進市下水道課負担（本管部）	企業団負担工事
HPPφ75mm 排水弁工φ50mm 給水切替工	HPPφ75mm HPPφ50mm 排水弁工φ50mm 立上り消火栓工φ40mm（布設替） 仮設配管布設撤去工 PPφ50mm 仮設給水切替工 給水切替工 メータ廻り改良工 ストッパーバルブ VWPφ100mm 既設中詰工 VWPφ100mm 既設中詰工 VWPφ50mm
L=42.90m（仕切弁2基含む） 1箇所 3箇所	L=39.92m（仕切弁1基含む） L=52.57m（仕切弁1基含む） 1箇所 1箇所 L=40.00m（ゲートバルブ3基含む） 3箇所 3箇所 1箇所 1箇所 L=39.00m L=50.00m
日進市下水道課負担（仮設部）	
仮設配管布設撤去工 PPφ50mm 仮設給水切替工	L=70.00m（ゲートバルブ5基含む） 3箇所

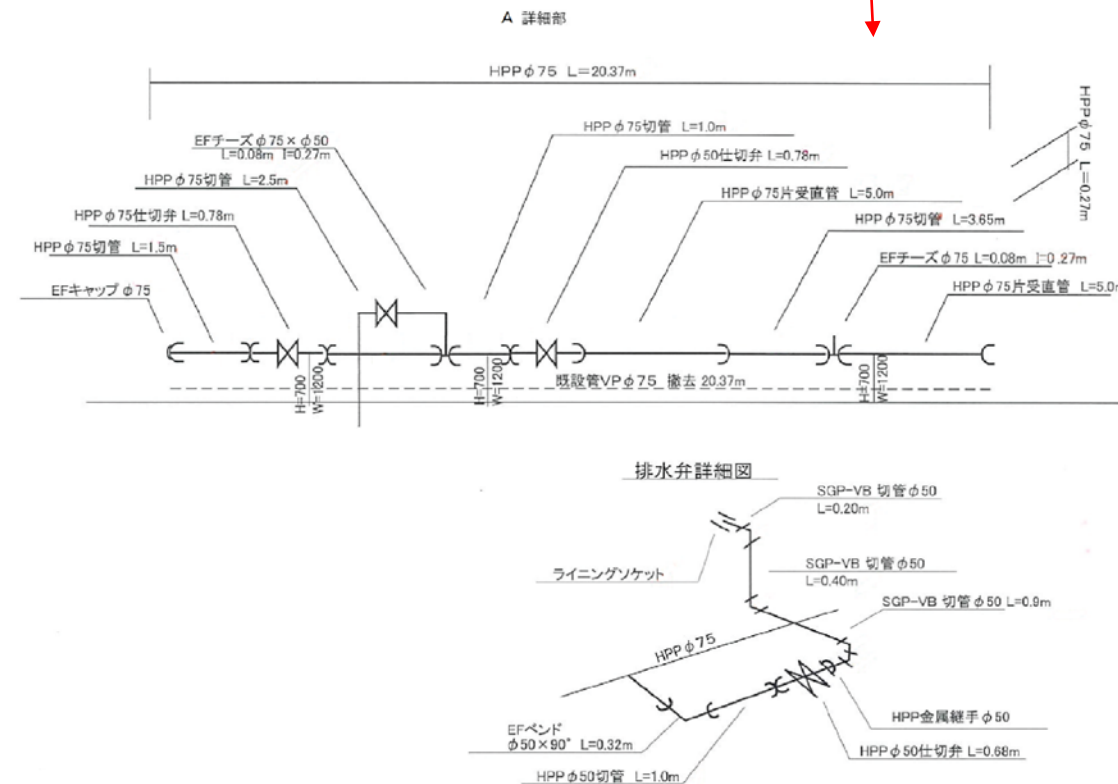
管種口径等は、
工事概要の内容で当日施工した項目のみ記入する。

様式 1 号乙

工 事 日 報

平成29年12月4日

施工図



管種口径等	出来高数量
HPP75	20.64 m
仕切弁75	2 基
排水弁50	1 箇所

出来高数量は、
当日施工した延長（布設、撤去、中詰）、
弁類（仕切弁、排水弁、消火栓、空気弁など）設置数、
給水切替箇所数などを記入する。

記事

交通誘導警備員は、A、Bごとに
当日使用した人数を記入する。

交通誘導警備員	
A	人
B	2 人

記入例③（完了日、出来形請求日）

工事概要	
日進市下水道課負担（本管部） HPP φ 75mm 排水弁工 φ 50mm 給水切替工	L=42.90m（仕切弁 2 基含む） 1 箇所 3 箇所
日進市下水道課負担（仮設部） 仮設配管布設撤去工 PP φ 50mm 仮設給水切替工	L=70.00m（ゲートバルブ 5 基含む） 3 箇所
企業団負担工事 HPP φ 75mm HPP φ 50mm 排水弁工 φ 50mm 立上り消火栓工 φ 40mm（布設替） 仮設配管布設撤去工 PP φ 50mm 仮設給水切替工 給水切替工 メータ廻り改良工 ストップバルブ VWP φ 100mm 既設中詰工 VWP φ 100mm 既設中詰工 VWP φ 50mm	L=39.92m（仕切弁 1 基含む） L=52.57m（仕切弁 1 基含む） 1 箇所 1 箇所 L=40.00m（ゲートバルブ 3 基含む） 3 箇所 3 箇所 1 箇所 1 箇所 L=39.00m L=50.00m

完了日、出来形請求日の管種口径等は、
全項目を記入する。

様式 1 号乙

平成30年2月14日

工事日報

施工図

管種口径等	出来高数量
HPP75	82.92 m
HPP50	52.67 m
仕切弁75	3 基
仕切弁50	1 基
排水弁50	2 箇所
立上り消火栓40	1 箇所
仮設配管PP50	114 m
仮設配管撤去PP50	114 m
仮設給水切替	6 箇所
給水切替	6 箇所
メータ廻り改良	1 箇所
ストップバルブV100	1 箇所
中詰V100	39 m
中詰V50	51 m

完了日、出来形請求日の出来高数量は、累計数量を記入する。

完了日、出来形請求日の交通誘導警備員は、A、Bごとに累計数量を記入する。

交通誘導警備員	
A	人
B	38 人

記事

完了書類 提出

記入例④（仮設配管施工図を省略する場合）

様式 1 号 乙

工 事 日 報		令和〇〇年□□月××日			
施工図	仮設配管の施工図の省略	管種口径等	出来高数量		
		仮設配管PPφ50	7.00 m		
		記事	仮設配管 e : 詳細部		
		交通誘導警備員			
		A	人		
		B	2 人		

施工図を省略し、出来高数量と施工箇所のみ記載する。

記入例⑤（仮設給水切替工の施工図を省略する場合）

様式1号乙

工 事 日 報		令和〇〇年□□月××日		
施工図		管種口径等	出来高数量	
		仮設給水切替工	6箇所	
仮設給水切替工の施工図の省略				
	記 事	仮設給水切替工 No. ①、②、③、⑤、⑥、⑦		
		交通誘導警備員		
	A		人	
	B		2人	

施工図を省略し、出来高数量と切替箇所のみ記載する。